

## 沖縄市のCSF（豚コレラ）への対応状況について

沖縄市農林水産課

### <経緯>

8日 農民研修センターでの消毒ポイントを設置。

- ・ 県家畜保健衛生所が確認検査を実施。（発生農場より3 km圏内）

10日 県家畜保健衛生所より市内1例目のCSFの疑似患畜が確認との報告。

- ・ 市対策本部を設置し、県対策本部と連携し対応にあたる。

11日 県家畜保健衛生所より、市内2例目のCSFの疑似患畜が確認との報告。

- ・ 発生農場敷地内を埋却地に設定。
- ・ うるま市じんぶん館に消毒ポイントを設置。（農民研修センター・じんぶん館の2か所で24時間体制とする。）

12日 嘉手納弾薬庫内（知花地区）を埋却候補地とする。

15日 1例目及び2例目の豚の殺処分・埋却を完了。

### <今後>

- ・ CSF発生農場の防疫措置を継続。
- ・ 畜産関係車両等の消毒作業を継続。

### <CSF（豚コレラ）について>

CSFは、豚、いのししの病気であり、人に感染することはありません。

### 関連

- ・ 沖縄県におけるCSFの疑似患畜の確認（国内54例目）について  
[https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/200110\\_2.html](https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/200110_2.html)
- ・ 沖縄県におけるCSFの疑似患畜の確認（国内53例目の関連農場）について  
[https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/200111\\_2.html](https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/200111_2.html)